

マイトリー 便り 春号

みんなで節分を祝おう♪

帯広マイトリーの節分の日のお馴染みメニューは、「ちらし寿司！」皆さんいつも以上に笑顔いっぱいでお楽しみしていました。

さつきとつばきでは、男性支援員が鬼になって、豆まきを行いました。手加減なしに豆をぶつける利用者さんもいて、しばらく痛かったと支援員からの感想も聞かれましたが、利用者さんにとってはとても楽しい思い出になったようです。

また、つばきでは、お世話人さんがメニューをアレンジして作ってくれた恵方巻を吉方位を向いて食べました。

今年の冬は、この節分での厄払いのお陰か、マイトリーではインフルエンザなどの流行もなく、このまま平穏無事に過ごせそうです！

(生活支援員 石塚 聡美)

GHけやきのちらし寿司とお蕎麦♪



GHけやき



今年の吉方位は西南西でした♪



GHつばき



GHさつき

鬼は外～!
福は～内～!





歌って寒さを吹き飛ばせ!

つばき外出行事



2月9日に三協ロジステイクス就労メンバーでつばき新年会をカラオケ屋にて開催しました。

皆さんの選曲は、菅田将暉さんや米津玄師さんなどの最新の曲から坂本九さんなどの懐かしい曲までバラエティーに富んでおり、皆さん、歌って踊ってノリノリの時間を過ごしました。歌った後は、ゲームセンターやバッティングセンターでわいわい楽しんでいました。

3月にははちすに通所されている方々の行事を計画していますので、そちらは次号でお伝えします。

(生活支援員 高田 優樹)



楽しいな~



ぼくら

年明けの寒さが厳しい夜、ぼくらでは、キムチ鍋を囲んで新年会が開かれました。

お鍋のほかに、皆さんの大好きな鶏の唐揚げの入ったオーダブルもあり、表情をほころばせながら美味しそうに召し上がっていました。

食事の後は、ビールやワインもたしなんでほろ酔いになりながら、ビンゴ大会で盛り上がりました。

新しい一年もまた頑張ろう！という英気を養えた新年会になったようです。

(生活支援員 石塚 聡美)



ぼくら

みんな揃って、キムチ鍋が大好物!!



なぐらでは、お料理作りの練習の一環として、太巻き作りに挑戦しました！
酢飯はどのくらいの量を、巻く時の力加減はどのくらいなのか等、皆さん試行錯誤しながら一生懸命作られていました。

太巻きの中身は定番のもの他に、エビやアボガド、カマンベールチーズがあり、初めて出会う味のコンビネーションに皆さん、喜んで召し上がっていました。

(生活支援員 高橋 歩実)



大きなお口でいただきます!!



かしわ

今年振り返り

かしわでは、今年度を振り返りながら皆さんを労いたいというお世話人さんの意向で焼肉パーティーが開かれました。

お肉を焼く場面では、一枚一枚焼く方、一度にたくさん載せて焼く方等、それぞれの個性が見られ、いつもより更に楽しい夕食となりました。

(サービスマネジメント責任者

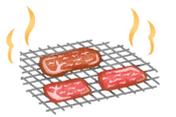
本多 真一)



美味しさに大満足のピース♪



真剣に焼いています！



りあん

誕生会

りあんでは、2月生まれの岡田さんの誕生日会を開きました。この日の夕食は、焼肉屋さんに行き、たくさんお肉を食べてきました。皆さん、お腹いっぱい食べたので、カロリー消費をかねて、10分ほどの道のりを元気に歩いて帰ってきました。

帰宅した後は、ケーキタイム。いつもはクールな岡田さんも満面の笑みを見せてくれ、とても嬉しかったようです。

(サービスマネジメント責任者

南部 和樹)



お誕生日おめでとうございます！！



2月12日に、職員にメンタルヘルスの大切さを認識してもらおうと、研修会を開催しました。

厚生労働省の調査では、回答者の半数を超える労働者が「職場で強いストレスを感じている」と回答している中、マイトリの全職員に対して行なったストレスチェックの結果は、3分の2以上の職員がストレス状態が低く、職場でのストレスも低いという驚きの結果になりました！

メンタルヘルス研修会

心もカラダも健康に♪

そんなストレスに強いマイトリ職員ではありますが、心の健康を維持するためには「筋トレ」が効果的だという事で研修の最後に、正しいスクワット法を専用の器具を使って練習しました。

これからも和気あいあいの雰囲気業務に取り組んでいきます。

(生活支援員兼事務員

佐藤 淳一)



余裕のカメラ視線？



熱血指導中！

お世話になりました!



【2月15日付け退職】
裊地 支援係長
【2月29日付け退職】
山崎 和嘉 生活支援員



～新入職員紹介～
ようこそ♪マイトリーへ!!



たまらなく大好きです!



よろしく
お願いします!

秋山 香織
好きな食べ物…から揚げ
趣味…読書、ゲーム (プレステーション4)

2020年度主な年間行事予定

5月

大正市街の清掃活動



7月

避難訓練

10月

クーン事業(消火器訓練)



12月

利用者・職員健康診断



編集後記

今号のマイトリー便りでは、新年会や節分を染しむ利用者さんの様子を中心にお届けしました。中でも、さくらでの太巻き作りの際に、世話人さんがイワシを焼いてくれ、ホーム中にイワシの匂いが充満していたのが、印象的な思い出です。また次号も楽しい誌面にしようと思っております。どうぞご期待下さい。(生活支援員 石塚聡美)

《発行責任者》

社会福祉法人 真宗協会

帯広マイトリー

施設長 樋渡久美子

〒089-1242 帯広市大正町443番地26

TEL: 0155-64-4020

FAX: 0155-64-4900

E-mail: maitri@shinsyukyukai.jp

HP: <http://www.shinsyukyukai.jp/maitory/>



りあん

僕らの楽しさ

この日、りあんを訪問すると、「7月27日にお仕事が終わったので、マックカフェに自転車で行って来た」と楽しそうに教えてくれました！

その中でも、特に澤田さんは満喫したようで、「ロコモコバーガーを食べて、ハワイに行った気分を味わえた！」と喜ばれていました。

他の皆さんも、機会があったらまた是非行きたいと口を揃えて話されています。
(佐藤淳一事務員)



三協労会

いつもお疲れ様で～す



2人揃っておやつGETしたよ～♪



5月11日に、就労先の三協ロジスティクスさんのご厚意で『慰勞会』を催して頂きました。

当日は関西弁の社長さんも参加して大盛り上がり!!ボウリングのピンを5本倒すことができれば、好きなおやつを一つ選ぶことができるというルールで、2ゲームを終る頃には両手一杯に袋を下げて「自分おやつを買わなくていいね」と皆さんご満悦でした。

運動の後はウエスタンへ移動し、おいしく昼食をとりながらいよいよボウリングの結果発表です。Gシヨックの腕時計やかっこいいバッグなど、全員に当たるように景品が用意され、順位が発表されるたびに大歓声が上がっていました。

「いつも利用者さんが楽しく働けるように…」と理解して頂いている三協の皆さんには、この場をお借りしてお礼申し上げます。
(辺見梢支援係長)



リフレッシュタイム

外焼肉サイコー!

毎年恒例のグループホーム対抗パークゴルフ大会の後、グループホームほぷらでは、ホーム前で焼肉を楽しみました。矢上さんは火おこし等の段取りや焼き、田中さんと幸池さんは後片付けをテキパキと行ってくれました。角さんはビールを飲みながらたららふく焼肉を食べてご満悦の表情でした。天気の良い日にまた外で焼肉をしたい!



ホームの前で焼肉パーティー♪

と、皆さん口を揃えての感想でした。
(石塚聡美生活支援員)

笑顔のキャッチボール

週末のお休みの日にマイトリ前の広場でキャッチボールをしました。日頃の疲れをリフレッシュ出来たようで、この日の天候と同じく晴れ晴れとした笑顔で白球を追いかけながら、汗を流しました。いつもの表情とは違う表情を見る事が出来て、支援員一同、とても嬉しかったです。



ナイスバッテリー♪

(渋川恭彦生活支援員)

ご本人達もとても満足された様子で、ホームに戻ってからも「楽しかった、また行こうね。」と何度も話されており、寝る前に使い終わったグローブを磨いて部屋に飾っている姿もとても印象的でした。

新入職員紹介

一日でも早く、
皆さんのお役に
立ちたいと思って
います！



事務員

大野康恵

趣味…音楽鑑賞(特にGLAY)
性格…まじめです！

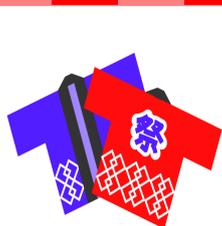
一つずつ仕事を
覚えていきたい
です！



世話人兼支援員

本間 卓

趣味…読書
性格…無口だと思います。



第14回

サンキューフェスタ

とき：2019年8月25日(日) 10:00~14:00

ところ：帯広市大正本町東1条2丁目 大正ふれあい広場

イベント

平原太鼓(帯広郷土平原太鼓)
チアリーディング(レッド・ダイヤモンド)
ヒーローショー(ジバサンダー)
大 根 無 料 配 布
よさこい(むらむらむらあず)



スタンプラリーで素敵な景品をもらおう！

行事予定

クリーン事業を予定しています。
沢山のご参加お待ちしております。

《スケジュール》

10月20日(日)

9:30~クリーン事業
11:00~マイトリート出発
11:30~昼食
(フードスタジアム)

編集後記

長かった蝦夷梅雨から一転、酷暑とも言える暑さと共に、十勝に「なつぞら」がやって来ましたね！利用者さん達は、暑さに負けずに元気に仕事や作業を頑張っています。今回のマイトリート便は、希望旅行をはじめ、出来るだけ皆さんの素顔をお届け出来るような誌面作りを心がけました。

次号でも、利用者の皆さんの素敵な笑顔をたくさんお届けしたいと思います。

編集 石塚聡美